

『報徳のおしえ』

とともに



問合せ先

教育委員会社会教育係 ☎579・5801

時代を切り拓く子どもたちにも求められる力は、「芋こじ」で育む。

尊親の熱き指導

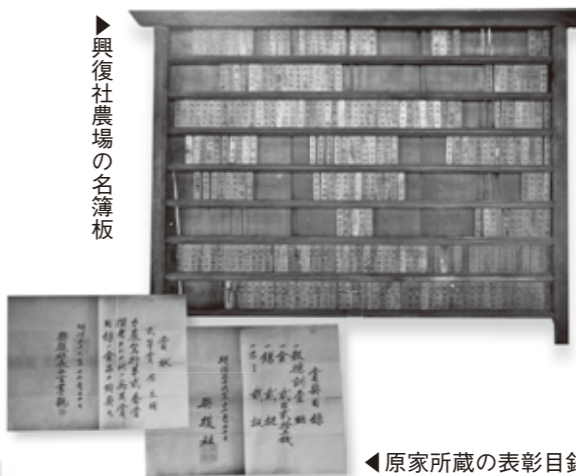
（例会「芋こじ」・心田開発）

「芋こじ」とは、水を張った桶の中に、泥のついた芋を入れ、木の棒でかき混ぜると、芋が綺麗になります。綺麗になった芋と同じように、皆で物事を協議し、心を一つにして、何かをなしていくことに由来しています。

豊頃に入植した尊親率いる興復社の特徴ある取組に例会があります。これは「芋こじ」とも呼ばれ、祖父尊徳も実践しました。

尊親は毎月20日（尊徳の命日）の午後の時間に、作業を休み例会を開きました。この場で尊親は、困難な開墾に立ち向かい、逃げ出したくなる農民に、闘う力を維持し高め励ますために、講話や農民の相談にも応じました。いわゆる「心田開発」です。

この例会の出欠席がわかるように、会場には「興復社農場の名簿板」が立ち置かれ、名札と下段に成績優良者名が掲示されました。



◀原家所蔵の表彰目録

▶興復社農場の名簿板

（える夢館 歴史の森展示資料より）

「芋こじ」から『主体的・対話的で深い学び』へ！

「芋こじ」を学校教育に当てはめてみますと、棒（教師）によって動かされた芋（子どもたち）が、互いに擦れ合い切磋琢磨して、磨きをかけられていきます。「芋こじ」が「21世紀に生きる力」を培うための学びに生かされる、大切な教育仕法であることを改めて感じさせられます。急速に変化する社会の中で、今日、学校教育に求められるものは、新しい時代に必要となる資質・能力と評価（認める）ということ、メインテーマは、「主体的・対話的で深い学び」です。

今、この目指す教育に向けて、教育改革が凄まじく進められています。小中学校の学習指導要領も改定になり、未来を切り開く新しい教育が完全実施に入っています。

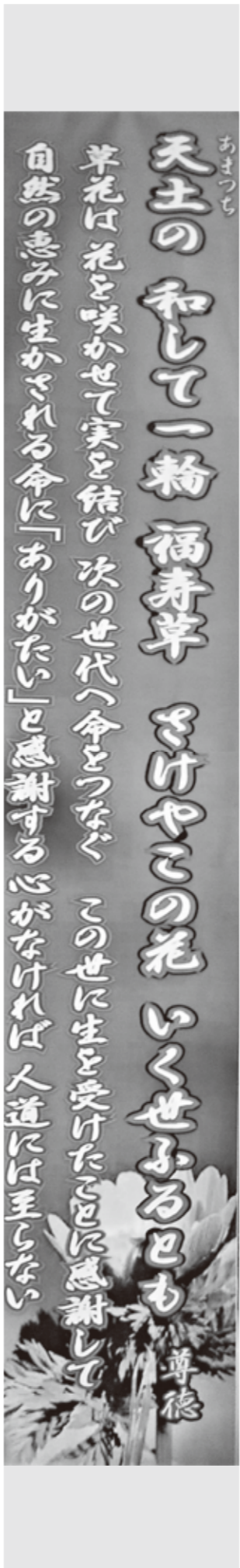
そんな中で、『報徳のおしえ』は単なる昔の話ではなく、明日に生きる私たち

や、未来を生き抜く子どもたちへの生き方に、大きな示唆を与えてくれています。例えば、文章を読み解く読解力、自分の頭で考え表現する力、対話や協働を通して、知識やアイデアを共有し新しいものを生み出す力、などが挙げられています。

それだけではありません。『豊かな情操や規範意識、自他の生命の尊重・自己肯定感・自己有用感・他者への思いやり、対面でのコミュニケーションを通して、人間関係を築く力、困難を乗り越え物事を成し遂げる力、これらはどのような時代であつても変わらず必要で大切なものです』まさしくこれらは「芋こじ」の中で、お互いに高め合っていたものと同じことがいえるのです。

教育における「不易と流行」という言葉があります。

二宮尊徳が実践した「芋こじ」が、これからの社会にも大切な不易なものとして、「未来に生きる子どもたちに、生き抜く力を与える一つの仕法」と言ってもいいのではないかと思います。



駐在だよりはるにれ

問合せ先
池田警察署 ☎572・0110
茂岩駐在所 ☎574・2013
豊頃駐在所 ☎574・2151
大津駐在所 ☎575・2002

水難事故の防止

夏の海
少しの油断が
事故のもと

- ・ 水辺で遊ぶ子どもから目を離さず、近くにるようにしましょう。
- ・ 海には離岸流や急な深みなどの多くの危険があるので注意しましょう。
- ・ 体調不良時や飲酒後は、溺れる危険があるので遊泳は避けましょう。
- ・ 釣りをするときには、防波堤や岩場、流れの速い場所には近づかず、安全な場所、必ず救命胴衣を着用しましょう。
- ・ 水上オートバイは、安全航行に努め、救命胴衣を着用しましょう。

オリンピックの成功に向けて

8月5日・6日に競歩、7日・8日にマラソンが札幌市内で開催されます。警察では、テロ等違法行為の未然防止や雑踏事故防止、事件事故等への迅速な対応を図ることを目的に、競技会場や公共交通機関等における警戒警備を強化します。不審な人や車、物などを発見したときは、警察への通報をお願いします。

北海道警察官 募集中

採用予定人員▽220名程度
受験資格▽平成元年4月2日から平成16年4月1日までに生まれた方
受付期間▽8月20日（金）午後5時30分まで
第一次試験日▽9月19日（日）
第二次試験日▽10月下旬から11月上旬
詳しくは、お近くの駐在所までお気軽にお問合せください。

消火器の不正販売・点検にご注意！

問合せ先
豊頃消防署
☎574・2310

全国的に家庭や事業所を訪問し、高額な値段で消火器を販売・点検するといった事案が多く発生しています。このような被害にあわないために十分注意してください。

被害にあわないために

- 身分証明書の提示を求め、正規の契約業者であるか確認しましょう。
- 脅迫的な行動があったときは警察に通報しましょう。
- もし、少しでも不審な業者だと思つたら、はっきりと販売（点検）を断りましょう！
そして近くの消防署または警察署に通報してください。
- 悪質業者の手口
 - ① 「消防署から来ました」と消防職員を偽り、消火器を販売する。
 - ② 消防署・消防団が消火器を直接販売することは一切ありません。また、一般家庭では、法令による消火器の設置義務はありません。
 - ③ 「消火器が古いので使えない」など
- 悪質業者の手口
 - ④ 消火器を多く設置している事業所を狙ってくる。
 - ガソリンスタンド、病院、学校など、消火器を多く設置している建物で、施設管理の隙を狙ってきます。
 - 狙われやすいのは、受付や派遣社員、アルバイトの方など、消火器の点検に詳しくない立場の方です。
 - 事前に全ての社員に悪質業者の手口を知らせておくことが大切です。



▽駐在だより ほか
議会だより
役場だより

